

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年2月1日
住 所 埼玉県加須市志多見1361-1
県内企業等の名称 サイレキ建設工業株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 野中 信孝

サイレキ建設工業株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、行動指針の一つである「地域・環境保存に努め、株主・社員・協力会社の共存共栄をモットーに融和をもって事業を展開する」ことに基づき行動し、課題に挑戦し、結果に責任を持ち、社員一人ひとりが考え、地域社会の発展に貢献する。
当社の考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員が一丸となって、誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	本社及び現場のCO2排出量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> CO2排出量:55.8t-CO2	<2030年に向けた指標> CO2排出量:50.2t-CO2 (10%削減) <3年後に向けた指標> CO2排出量:54.1t-CO2 (3%削減)
社会	働き方改革を推進し、社員一人ひとりがより良い将来の展望を持てるようにする。 <(現状値)2022年の数値> 従業員の年次休暇平均取得率:46%	<2030年に向けた指標> 従業員の年次休暇平均取得率:60% <3年後に向けた指標> 従業員の年次休暇平均取得率:50%
経済	情報通信技術(ICT)等の活用により、建設現場の生産性を向上する。 <(現状値)2022年の数値> 対象現場での情報通信技術等の活用率:67% (対象18現場中12現場)	<2030年に向けた指標> 対象現場での情報通信技術等の活用率:90% <3年後に向けた指標> 対象現場での情報通信技術等の活用率:70%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。